

○策定までの経緯

石狩市環境調査を平成30年から実施し、石狩市は生物多様性が非常に豊かな場所であることが見えてきました。一方で生物多様性の保全に関するための計画がなかったことから、第3次石狩市環境基本計画において生物多様性を保全するための個別計画を策定することと決めました。また、生物多様性国家戦略が令和4年度に改定されるを踏まえ世界・国・道や他自治体の動向も加味し策定する運びとなりました。

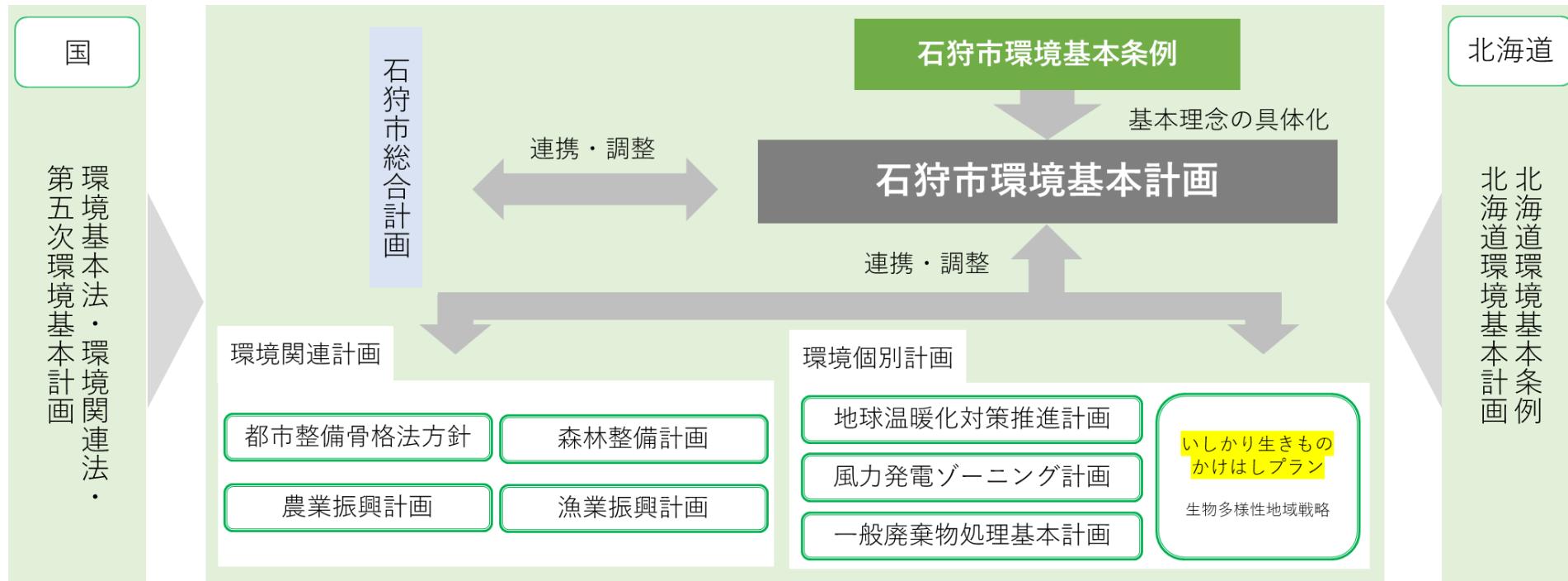
○内容

第3次石狩市環境基本計画にて、2040年までに「豊かな自然と多様な生物、そして人とが共生するまち」という長期目標をかがけていることから、南北に広く、海山川の多様な環境にそれぞれ多様な生きものがある環境を自然の特色に合わせて保全していきます。

市全体に共通していること、特に対策が必要とする地域・種に関しては個別のアクションプランを定め、色分けをした保全対策を検討していきます。

また、これまで人の立ち入りや知られないことで守ってきた自然を、場所に応じて積極的に知ってもらい、注目度をあげて自らが守りたい場所として考えてもらうきっかけ作りも計画に織り込んでいくことを検討しております。

○位置づけ



いしかり生きものかけはしプラン
生物多様性地域戦略

個別・種や場所に対しての個別計画

石狩浜アクションプラン

アカモズアクションプラン

いしかり生きものかけはし

※名称の理由

石狩市が市民と生きもの、生きものと次世代をつなぐための計画である必要があることから、かけはしという名前にしました。

生きものがひらがなである理由は、生き物の意味が目に見えているものをさし、生きものは目に見えないものも含めてであることから、目に見えていない生きものとのつながりも大切にしたいという思いを込めてひらがなにしています。また、この名前だと小学生でも読めるので調べたり、考えたりしやすいという思いも込めました。



	令和4年(2022年)												令和5年(2023年)											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
石狩市 環境審議会																								
意見交換会			第1回目				第2回目			第3回目			第4回目			第5回目				第6回目				
ヒアリング					部会が出た意見を審議員以外の専門家に伺う								部会が出た意見を審議員以外の専門家に意見を伺う											
素案の作成	石狩浜アクションプランを踏まえて作成・修正		素案の作成・修正				素案の作成・修正				修正		修正		修正・パブコメなど			修正						
石狩浜 アクション プラン	去年の課題を踏まえて、作成・修正		個別ヒア		検討会		検討会		検討会		検討会		検討会		検討会		検討会							